

「サステナブルな社会の実現」 を目指して



TOP MESSAGE

大同生命保険株式会社
代表取締役社長 **北原 睦朗**

平素より大同生命をご愛顧いただき誠にありがとうございます。

新型コロナウイルス感染症により健康被害を受けられたみなさまに、謹んでお見舞い申し上げます。

引き続き、保険金等の適切かつ確実なお支払いという、生命保険会社の基本的使命を全うする観点から、お客さまに寄り添った丁寧かつ柔軟な対応を心懸けてまいります。

さて、この「大同生命の現状」では、当社の業績や取り組みについて紹介しております。本誌を通じて当社に対するご理解を一層深めていただければ幸いです。

2022年度決算

2022年度の日本経済は、資源高や円安によるエネルギー・食品価格上昇の影響を受けつつも、新型コロナウイルス感染症抑制と経済活動の両立が進むなかで個人消費が緩やかに拡大するなど、景気は持ち直しの傾向が続きました。このような情勢のなか、当社の2022年度決算は、営業活動におけるデジタル活用の進展等により概ね計画どおり進捗し、新契約高*1は4兆2,872億円、保有契約高*1は46兆6,838億円となりました。また、当期純利益は493億円、保険会社の健全性を示す指標の一つであるソルベンシー・マージン比率は1,116.1%と、引き続き高い水準を維持しております。

少子高齢化の進展、お客さまニーズの多様化、低金利環境の長期にわたる継続等、経営環境は常に変化しています。今後も、社会の一員として、お客さまニーズや社会環境の変化、持続可能な開発目標 (SDGs) 等を踏まえて企業活動を進化させ、安定的・持続的な成長を実現してまいります。

中期経営計画 ～“中小企業に信頼されるパートナー”となるために～

こうした経営環境のもとで、「中期経営計画 (2022～2025年度)～“中小企業に信頼されるパートナー”となるために～」では、以下の施策に重点的に取り組み、お客さまの期待を超える価値をお届けすることで、中小企業の事業継続や成長・発展に一層貢献してまいります。

① 提供価値の進化・拡大

お客さまの期待を超える価値の創出に向けて、中小企業をお守りするための「保障提供の進化」と、中小企業が抱えるさまざまな課題の解決支援「課題解決への伴走」に取り組んでまいります。

「保障提供の進化」では、引き続き、「法人・個人を一体としたトータルな保障」の提供に取り組むとともに、予防と保障の一体提供や保険加入時の負担軽減等に取り組んでまいります。この一環として、「予期せぬリタイアへのそなえ」と「健康経営[®]*2 の推進」の機能を一体化した健康増進型保険「会社みんなでKENCO+」*3を2022年1月に発売し、ご好評をいただいております。

「課題解決への伴走」では、SDGs等の社会的課題の解決支援に取り組むことで、当社の提供価値を進化・拡大させてまいります。この一環として、2022年3月に、保険会社としては初となる中小企業経営者にフォーカスしたWebコミュニティ「どうだい?」を開始し、2023年6月末までに4万名を超えるお客さまにご加入いただいております。また、当社自らが社会的責任を果たしつつ、中小企業とともに社会的課題の解決に取り組んでいくことを明確化するために、2023年3月に「サステナビリティ推進計画」を策定いたしました。

② “つながる力”の強化

より多くのお客さまに価値をお届けするために、引き続き、リモートを活用した提案活動を一層推進するとともに、お客さまとのデジタル接点づくりに取り組んでまいります。

また、お客さま手続き面では、お客さまご自身のスマートフォンやパソコンで手続きいただける仕組み「つながる手続」を各種契約手続に拡大するとともに、医師の診査をリモート化するなど、非対面での安心・便利な手続きサービスの充実に取り組んでまいりました。今後も、“いつでもどこでも”お客さまにご満足いただける手続きを目指してまいります。

※1 新契約高・保有契約高は、個人保険・個人年金保険の合計額に、「Jタイプ(無配当重大疾病保障保険)」等の重大疾病保険金額、「Tタイプ(無配当就業障がい保障保険)」等の就業障がい保険金額および「介護リリーフα(無配当終身介護保障保険)」等の介護保険金額を加算した金額です。

※2 「健康経営[®]」とは、企業が従業員の健康管理を経営的視点から考え、戦略的に従業員の健康管理・健康づくりを実践することです。「健康経営[®]」は特定非営利活動法人 健康経営研究会の登録商標です。

※3 正式名称は「無配当年満期重度就業不能保障定期保険(無解約払戻金型)」と「無配当歳満期重度就業不能保障定期保険(解約払戻金抑制割合指定型)」です。

③ 顧客体験を変革するDX/IT

「提供価値の進化・拡大」と「つながる力」の強化の実現を下支えするために、データ・デジタル技術活用を加速・高度化させるとともに、環境変化に迅速かつ柔軟に対応可能なシステムインフラの構築を進めてまいります。また、リアル接点とデジタル接点から得たデータの蓄積・利活用を通じて、お客さまをより深く理解し、満足度の高い顧客体験をお届けしてまいります。

なお、これまでの取組みが評価され、2021年11月には、経済産業省が定めるDX認定制度におきまして、「DX認定事業者」に認定されております。

④ 働き方改革と人財力の向上

最後に、当社の成長の原動力は人財であるとの考えのもと、人財育成の強化、個人のライフプランやキャリアプランを尊重した人事運行・制度への見直し、ダイバーシティの推進、働きやすい職場環境の整備等を進めてまいります。加えて、「大同生命行動規範 (CODE OF CONDUCT)」に則した行動の実践による健全な企業文化の醸成や健康経営の実践等を通じて、「チャレンジ精神と多様性を大切に、一人ひとりが強みや個性を活かし活躍できる職場」を実現してまいります。

おわりに

世界は今、かつてないスピードで変化しています。1902年に創業した当社は、創業者の一人である明治の女性実業家「広岡浅子」の精神を受け継ぎ、「中小企業に親和した保障の提供」や「国内生保で初の株式会社化」など、時代の変化にあわせ前例のないことにも果敢に挑戦してまいりました。

これからも、この「挑戦のDNA」、そして「加入者本位・堅実経営」という創業時からの社是をしっかりと継承し、「想う心とつながる力で中小企業とともに未来を創る」というミッションのもと、「サステナブルな社会の実現」に貢献すべく、役職員一丸となって一層努力してまいります。

今後とも、何とぞご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

2023年7月

代表取締役社長

北原睦朗

